

石川県における令和2年中の災害、火災及び救急の状況（速報）について

石川県危機管理監室

本県における令和2年（1月～12月）の災害、火災及び救急の状況について、各市町及び消防本部（局）からの報告に基づき、以下のとおりとりまとめた。

1. 災害件数及び被害状況について

令和2年中の災害件数は11件で、前年（14件）に比べ3件の減であった。

また、令和2年中の災害による被害としては、死者0人（前年比：増減なし）、負傷者0人（同：4人減）、住家全壊0棟（同：増減なし）、住家半壊0棟（同：増減なし）、住家一部破損0棟（同：2棟減）、住家床上浸水0棟（同：1棟減）、住家床下浸水1棟（同：31棟減）、非住家被害0棟（同：増減なし）、農林・土木施設等の被害額は2,230,431千円（同：1,224,404千円増）であった。

《災害件数・被害の状況》

区 分	災害 件数 (件)	人的被害		住 家 被 害					非住家 被 害 (棟)	被 害 額 (農林・土木施設等) (千円)
		死 者 (人)	負傷者 (人)	全 壊 (棟)	半 壊 (棟)	一部破損 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)		
令和2年	11	0	0	0	0	0	0	1	0	2,230,431
令和元年	14	0	4	0	0	2	1	32	0	1,006,027
増 減	▲3	0	▲4	0	0	▲2	▲1	▲31	0	1,224,404

なお、災害による主な被害の状況は、以下のとおりである。

- ・ 1月8日の高波などにより、離岸堤の沈下や海岸護岸の損壊の被害が発生した。
- ・ 2月24日に白山白川郷ホワイトロードの斜面崩落の被害が発生した。
- ・ 4月22日～24日のあられにより、なし等の農作物への被害が発生した。
- ・ 8月7日～9日の豪雨により、珠洲市で住家床下浸水1棟の被害が発生した。

《過去10年間の災害件数・被害の状況》

区分	災害 件数 (件)	人的被害		住家被害					非住家 被害 (棟)	被害総額 (農林・土木等) (千円)
		死者 (人)	負傷者 (人)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部破損 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)		
令和元年	14	0	4	0	0	2	1	32	0	1,006,027
平成30年	19	2	92	2	5	52	75	400	28	7,634,750
平成29年	20		5		1	2	3	80		5,184,088
平成28年	14	1	31		1	13		2	9	658,187
平成27年	25		4			2			9	4,807,825
平成26年	28	1	10			15	1	71	12	1,539,716
平成25年	28	1	8			20	2	151	104	3,122,185
平成24年	25	1	50	1		15	1	24	62	2,534,232
平成23年	16	4	21	1		3	10	96	93	3,264,487
平成22年	21	1	9			40	1	28	16	1,380,038

2. 火災の状況について

令和2年中の火災は、出火件数215件（前年比：8件減）、住宅火災80件（前年比：10件増）、死者23人（前年比：14人増）、住宅火災による死者16人（前年比：11人増）、住宅火災のうち高齢者の死者10人（前年比：6人増）、負傷者44人（前年比：1人減）であった。

出火原因について、「放火（疑いを含む）」によるものが26件で最も多く、以下、「たばこ」17件、「たき火」16件、「ストーブ」15件であった。

《出火件数及び被害状況》

区分	出火件数（件）		死者（人）			負傷者（人）	主な出火原因（件）			
		うち住宅		うち住宅※1	うち高齢者		放火※2	たばこ	たき火	ストーブ
令和2年	215	80	23	16	10	44	26	17	16	15
令和元年	223	70	9	5	4	45	7	17	25	9
増減	▲8	10	14	11	6	▲1	19	0	▲9	6

※1 放火自殺者を除く ※2 疑いを含む

《過去10年間の火災種別》

（単位：件）

区分	平成23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年
建物 （うち住宅）	172 (104)	182 (98)	167 (72)	128 (71)	132 (71)	144 (73)	135 (63)	134 (55)	132 (70)	136 (80)
林野	23	13	15	20	17	8	7	14	10	12
車両	43	42	42	37	32	34	43	38	27	26
船舶	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1
航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	83	96	98	72	58	58	60	57	52	40
合計	322	333	322	257	240	244	245	243	223	215

《過去10年間の死傷者》

（単位：人）

区分	平成23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年
死者 （うち住宅※）	17 (10)	17 (14)	12 (4)	19 (13)	9 (5)	12 (7)	6 (3)	15 (13)	9 (5)	23 (16)
負傷者	49	47	43	36	38	41	32	31	45	44

※ 放火自殺者を除く

3. 救急の状況について

令和2年中の救急出動件数は40,680件（前年比：4,161件減）、搬送人員が37,460人（前年比：3,863人減）であった。

これは、12分57秒に1件の割合で救急隊が出動したこととなり、県民31人に1人が救急車で搬送されたことになる。

《救急の状況》

区分	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動頻度	搬送人員割合
令和2年	40,680	37,460	12分57秒に1件	県民31人に1人
令和元年	44,841	41,323	11分43秒に1件	県民28人に1人
増減	▲4,161	▲3,863	—	—

《事故種別出動件数》

(単位:件)

種別	急病	一般負傷	交通事故	労働災害	運動競技	自損行為	加害	火災	水難	自然災害	その他※	合計
令和2年	26,141	6,828	2,558	399	162	390	111	130	51	3	3,907	40,680
令和元年	29,051	7,021	2,857	415	372	323	132	109	44	3	4,514	44,841
対前年	▲2,910	▲193	▲299	▲16	▲210	67	▲21	21	7	0	▲607	▲4,161

※その他：転院搬送等

《過去10年間の出動件数、搬送人員》

(単位:件(出動件数)、人(搬送人員))

区分	平成23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年
出動件数	38,607	39,030	39,555	40,066	41,176	42,679	43,873	46,174	44,841	40,680
搬送人員	36,513	36,754	37,256	37,716	38,677	39,744	40,594	42,401	41,323	37,460